

八戸広域観光ステップアップセミナー

(参加無料)

八戸市を中心とする青森県八戸広域エリアでは、観光を通じた地域の活性化に向けたいろいろな取組がなされています。

そのような中、今年12月には東北新幹線の終着駅が新青森駅になり、来年4月23日から7月22日には、日本最大規模の観光キャンペーンである「青森デスティネーションキャンペーン」が開催されることとなりますので、これまで進めてきた取組をさらにステップアップしていく必要があります。

そこで、青森県三八地域県民局は、八戸広域観光推進協議会と共催で、今後の当エリアの観光振興策のステップアップのヒントを探るため、「今あるものを活かして観光振興」をテーマに、全国で先進的な取組をされている講師をお招きし、次のとおりセミナーと情報交換会を開催します。

日 時 平成22年3月4日(木) 14:15~17:15

会 場 八戸プラザホテル 1階「ブリリアント」

(青森県八戸市柏崎1丁目6-6 電話0178-44-3121)

プログラム (13:30~ 受付開始)

14:15~14:20 開会／あいさつ

青森県三八地域県民局 局長 堀内 芳男

14:20~15:20 講演「第一次産業を活かす!~体験村・たのはたネットワークの取組」

(講師) NP0法人 体験村・たのはたネットワーク

副理事長兼事務局長 佐藤 辰男 氏

コーディネーター 楠田 拓郎 氏

15:30~16:00 講演「まちを活かす!~長崎さるくの取組」

(講師) NP0法人 長崎コンプラドール

事務局長 田中 潤介 氏

16:05~17:10 フリートーク「あるもの活かし型観光Q&A」

(進行) 八戸広域観光推進協議会

観光コーディネーター 木村 聡 氏

17:15 閉会

◎ セミナー終了後(17:30~)、情報交換会を開催します。

(会費3,000円 当日受付にてお支払いください。)

◎定員 100名

主催/青森県三八地域県民局

共催/八戸広域観光推進協議会

<講演概要>

☆ 講演1 「第一次産業を活かす！～体験村・たのはたネットワークの取組」

○ 岩手県田野畑村は、陸中海岸国立公園北部に位置する漁業や酪農を中心産業とする人口約4,000人の村。「北山崎」などの景観的観光資源と、漁業、酪農、林業、農業などの一次産業・歴史文化・地域住民の営みとを融合した体験プログラムが、この数年で次々と生まれ、平成19年度には環境省の「エコツーリズム大賞特別賞」を受賞。周遊観光時代には観光と縁もゆかりのなかったメンバーを主体に、サッパ船(小型漁船)アドベンチャーズ、漁師の作業小屋(番屋)での料理体験など人気プログラムを実施中。平成20年4月にはコーディネート組織のNPOを設立しました。岩手県田野畑村の体験型観光の取組について、講演していただきます。

☆ 講演2 「まちを活かす！～長崎さるくの取組」

○ 「さるく」とは、まちをぶらぶら歩くという意味の長崎弁。日本初の本格的まち歩き博覧会「長崎さるく博」(平成18年)の立上げ、推進に携わった市民プロデューサーの1人である田中潤介氏から「長崎さるく」の取組について講演していただきます。

☆ フリートーク 「あるもの活かし型観光Q&A」

○ 八戸広域観光推進協議会の観光コーディネーターである木村聡氏を進行役に、講師の方々(3名)とのやり取りから、八戸地域のこれからの「あるものを活かした観光」のあり方について考えます。

※ 本セミナー参加者の方からの質問もお受けします。

八戸広域観光ステップアップセミナー

参加申込書

◎ 参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、3月1日(月)までにFAXにてお送りください。

青森県三八地域県民局地域連携部 地域支援室 行			
FAX 0178-27-8171			
団体名		連絡先	TEL
			FAX

部・課名	職名	氏名	情報交換会出欠確認
			出・欠
			出・欠
			出・欠

※ ご記入いただいた個人情報は、本セミナー運営目的にのみ利用します。

※ 情報交換会への参加につきましては、「出」又は「欠」に○を付けてください。

問合せ先 青森県三八地域県民局地域連携部 地域支援室 電話 0178-27-3936

URL <http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/sa-renkei/index.html>